

講義名	TOEIC準備/英語資格試験準備(総合)			授業形態	
担当教員	中川 典子	開講期・曜日・時限	前期 金曜日 3時限		
		単位数	2	履修開始年次	2年生

### 主題と概要

TOEICとはTest of English for International Communicationを意味し、アメリカの非営利テスト開発機関であるETS (Education Testing Service) が主催する英語のコミュニケーション能力を測るための試験である。特にTOEIC Listening & Readingのスコアは、大学生の就職活動や、社会人のキャリアアップ、海外赴任などさまざまな機会が英語力の目安として現在活用されている。このクラスでは、TOEIC初学者を対象に、試験の受験対策はもとより、英文法も含め、基本英語を確実に身につけるための授業を実施する。本コースは、「外国語の習得と、それを通じてグローバルな視点から、海外の社会や文化について学ぶこと」を目的とする。という本学グローバル科目の趣旨に沿ったものであり、「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーに貢献するものである。

### 到達目標

本コースでは以下の能力を養うことを目標とする。

- (1) TOEICの問題形式に習熟できる。
- (2) TOEIC受験に必要な英語の基本文法を習得できる。
- (3) TOEIC受験に必要な基本単語を習得できる。
- (4) TOEIC受験に最適な効果的な英文の読み方や読み方に習熟できる。
- (5) TOEICリスニング・リーディングセクションの精読読問に習熟できる。

上記の到達目標は「豊かな社会の実現に貢献できる意欲と能力を持ったビジネスパーソン」を育成するという本学共通科目のディプロマポリシーの達成に役立つ。

### 提出課題

テキストのユニットの演習問題、基本英文法に関する演習問題、TOEICの文法およびリーディング問題等の課題を提出する。

### 課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

小テストおよび提出課題の解説を授業で行う。

### 評価の基準

(1) 課題 (40%)  
(2) クイズ (20%)  
(3) 最終試験 (40%)

コースの評価は、上記の成績評価基準のすべての項目を総合して行うが、一つでも取りこまなかった項目がある場合は不合格となる。また、授業中の態度が悪く悪い、教科書を持って来ないなどの行為が見られた場合は、大幅な減点となるので留意すること。教科書は解答が書かれた他人からもらったものは使用不可とする。

### 履修にあたっての注意・助言他

(1) コースの評価は、上記の成績評価基準のすべての項目を総合して行うが、一つでも取りこまなかった項目がある場合は不合格となる。  
(2) 特別に認められる理由以外の1/5分以上の遅刻は欠席となる。コースの3分の1にあたる3回以上の授業を欠席すると定期試験の受験資格を失い単位を取得できなくなる。3回の遅刻で欠席1回となる。  
(3) 教科書は当然、購入しているという前提で授業を実施する。教科書がないことにより生じる不都合は自己責任となる。  
(4) 課題はUS Word形式で提出すること。スマホからの写真やテキストでの提出物は受理しない。  
(5) 毎週、授業開始直後の約10分間を使ってクイズを実施するので遅刻しないこと。欠席した場合は追試は実施しない。  
(6) 教科書は解答が書かれた他人からもらったものは使用不可とする。  
(7) 欠席した場合、クイズの追試は行わない。

提出課題を含むすべての連絡事項はRyuka Portalのキャンパスクロスを通じて行うので、必ず確認すること。

教科書	.Score Booster for the TOEIC L & R Test Beginner.	Koji Hayakawa, Yoichi Kishi	Kinseido	2,200	9784764740884
-----	---	-----------------------------	----------	-------	---------------

参考図書					

その他	
-----	--

### 授業計画

- 授業回数 授業内容
1. Travel (旅行に関する語句・表現を覚える。名詞を学ぶ)
  2. Dining Out (レストランや食事・料理に関する語句・表現を覚える。形容詞を学ぶ)
  3. Shopping (買い物に関する語句・表現を覚える。動詞を学ぶ)
  4. Entertainment (エンタテインメントに関する語句・表現を覚える。時制を学ぶ)
  5. Advertising (広告・宣伝に関する語句・表現を覚える。主語と動詞の一致を学ぶ)
  6. Events (イベントに関する語句・表現を覚える。能動態・受動態を学ぶ)
  7. Daily Life (日常生活に関する語句・表現を覚える。動名詞・不定詞を学ぶ)
  8. Media (メディアに関する語句・表現を覚える。代名詞を学ぶ)
  9. Recruiting (求人・採用に関する語句・表現を覚える。比較を学ぶ)
  10. Production & Sales (売り上げ・業績に関する語句・表現を覚える。前置詞を学ぶ)
  11. Meetings (会議に関する語句・表現を覚える。接続詞を学ぶ)
  12. Offices (オフィスに関する語句・表現を覚える。前置詞と修飾語の違いを学ぶ)
  13. Personnel (人事に関する語句・表現を覚える。関係代名詞を学ぶ)
  14. Business Activities (ビジネスに関する語句・表現を覚える。語彙の結びつきを学ぶ)
  15. Finance (予算・費用に関する語句・表現を覚える。語彙の結びつきを学ぶ)

\* 授業の進捗状況により内容を調整する場合がある。

### 授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/>	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/>	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/>	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A～E型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）		

授業内容に応じて、上記を適宜採用する。

### 準備学習（予習・復習等）の具体的な内容及びそれに必要な時間

予習：英文法の演習シートに取り組み、リーディングセクションの単語の検索、次回の授業のための課題の予習（2時間）  
復習：その日の授業の学習内容の復習（授業で学習した基本英文法、語彙やリーディングセクションの見直し、リスニングセクションの聴解）（2時間）

### 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

このクラスではTOEIC受験のための実用的な知識を修得する。TOEICの問題形式に習熟し、演習を積み重ねて、実践的なコミュニケーション能力の向上を図ることにより、国際理解を深め、卒業時に必要なグローバル社会で活躍できるコミュニケーション能力の基礎をつなげる。これらの能力は学部生に求められる各業界の動向や問題点を理解するための基礎知識・経済学部生に求められる経済にまつわる情報分析の力・人間社会学部生に求められるコミュニケーション能力の修得に役立つ。

### 双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

授業に関する質問は随時受付、授業中あるいはキャンパスクロスを通じて回答する。受講生からの提出物を添削し、フィードバックを行う。

### 実務経験の有無及び活用

備考  
教科書を購入しなければ課題を提出できないので、履修登録後、すみやかに購入手続きをすること。前掲のように、教科書がないことにより生じる不都合は自己責任となる。授業に関する連絡事項は必ずキャンパスクロスを通じて行う。